

アキレス ソーラークリア S

屋外遮熱耐候性PVCフィルム



～アキレスから遮熱フィルムの新ブランド誕生～

熱線を遮り、光を活かす。



今求められる「遮熱性間仕切り」の重要性

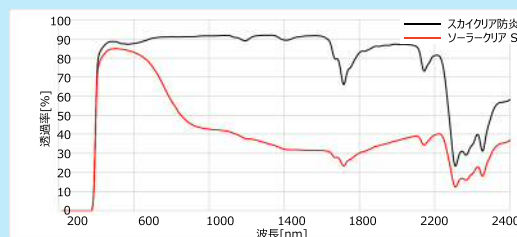
近年の猛暑の常態化とエネルギー費の上昇により、効率的な省エネ対策が求められています。遮熱性間仕切りによる暑さの緩和、空調効率の向上が見込める「アキレス ソーラークリア S」は屋外の様々なシーンで快適性と省エネ寄与を両立する有効なソリューションです。

■製品特長

遮熱性

独自配合により日射透過を**40%以上カット**。
アキレス スカイクリア防災と比較し、カット率は**約3倍**に向上。
暑さの原因となる近赤外線(780~2500nm)をカットすることで、
温度上昇低減効果が認められました。

※ソーラーシミュレーター試験、日射透過率より算出

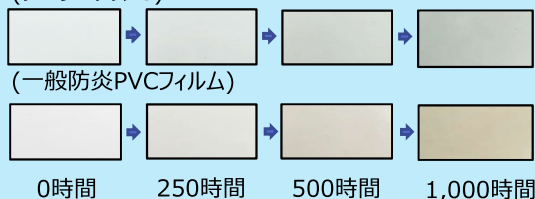


全光線透過率グラフ

耐候性

日焼けの原因となる紫外線を**99%以上カット**します。
一般防災PVCフィルムと比較し、紫外線による黄変を抑え、
景観を損なわない高透明を長期間維持します。

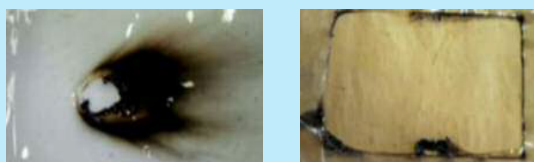
促進耐候性試験 ※サンシャインウェザーメーター63℃
(ソーラークリアS)



難燃性

火元から取り除くと延焼せずに、自然に消火する自己消火性
に加え、消防法施行令第4条の3に適合した**防災品**です。
店舗や施設等でも安心してご使用いただけます。

燃焼試験 ※試験方法：JIS A 1322 準用 45°メッセルバーナー試験



2分燃焼試験後の防災フィルム(左)と一般フィルム(右)

■用途例

- カフェテラスやレストラン
- グランピングなどのキャンプ施設
- イベント関連の簡易施設



■製品規格

厚さ0.5mm×幅137cm×巻数30m

■色相

青味系透明色



■各種データ

測定項目	単位	方向	数値	測定方法
100%モジュラス	N/cm	タテ	60	JIS K 6732 準用 (3ピース平均値)
		ヨコ	56	
抗張力	N/cm	タテ	136	
		ヨコ	131	
伸び	%	タテ	305	
		ヨコ	331	
引裂強度	N	タテ	36	JIS K 6772 準用
		ヨコ	36	
耐寒性	℃	タテ	-35	
		ヨコ	-30	
光学特性	日射透過率	%	-	
	可視光線透過率		-	
	紫外線透過率		-	
防火性		消防法施行令第4条の3に適合		

※上記数値は実測値の一例であり、保証値ではありません。



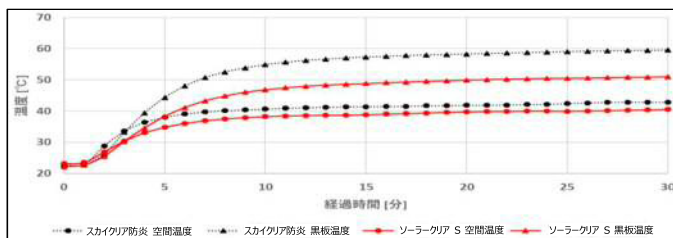
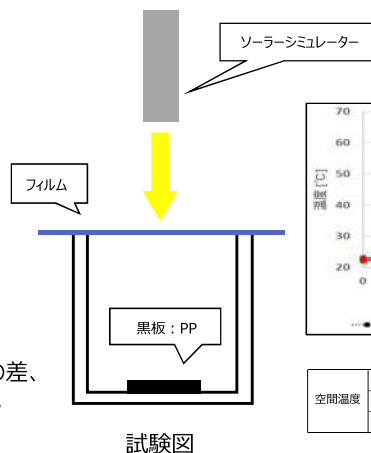
■ソーラーシミュレーター試験

遮熱効果を確認！

太陽光を疑似的に発生させる光源を使用し、「ソーラークリア S」と「スカイクリア防災」の遮熱性を確認しました。

試験条件・試験結果

右図のように箱の上部をフィルムで覆い、熱光源を当てます。
箱内の温度と対象物の黒板(素材：PP)温度を比較したところ、空間温度は約2℃の差、黒板温度では約9℃の差が確認できました。



空間温度	製品	0分	30分	変化	黒板温度	製品	0分	30分	変化
空間温度	ソーラークリア S	23	41	18	黒板温度	ソーラークリア S	22	51	29
	スカイクリア防災	23	43	20		スカイクリア防災	23	60	37

■注意事項

●＜軟質塩化ビニル＞

- ・該当品にはプリントマークは印字されておりません。
- ・高温多湿・直射日光の当たる場所や火気の近くでの保管は避けてください。また、長期の保管を避け先入れ先出しを徹底してください。保管状況により外観の変化や製品の重量負荷による、へこみ・積載跡が発生する恐れがあります。
- ・素材の特性上、環境(高温・低温など)により伸縮や変形及び柔軟性の変化が起こる可能性があります。使用環境及び使用毎の適合条件等のご確認をお願いいたします。
- ・乳製品の乳脂肪は様々な臭気を吸収しやすい性質があり、通常の間仕切りとして使用する場合も、かすかなビニール臭が移る場合があります。包装前の乳製品と同じ環境内で使用するのはお避けください。
- ・製品の廃棄(焼却など)は、当該自治体により定められた方法に従ってください。
- ・軟質塩化ビニルは、可塑剤を含みます。可塑剤は、接触する他樹脂製品へ移行し、汚れや変形の原因となる可能性があります。ご使用の際は、仕様の適合可否をご確認ください。
- ・設計、施工、ご使用上の注意については、当社にご確認ください。
- ・一般的に紫外線、雰囲気中の溶剤等の化学物質、オゾンなどにより経時変化が促進されることがあります。状況に応じて早めの交換をおすすめします。
- ・一般的に耐熱性はありません。シート温度が60℃以上になる場所では使用しないでください。
- ・製法上、解反後の寸法変化が発生いたします。寸法安定性を高めるため、解反後24時間以上の養生をおすすめします。
- ・表面が汚れた場合は水拭きか中性洗剤を希釈したものを吹き掛けていただき乾いた布で拭き取ってください。高所での作業となる場合は十分に安全を確保した上で行ってください。

●＜チラシ内容＞

- ・製品改良のため本チラシ記載の内容は予告なく変更する場合があります。
- ・製品写真は実物の製品と異なります。
- ・本チラシ中に掲載したデータは実測値であり、保証値ではありません。
- ・本チラシの内容は、2025年5月現在のものです。

■お問合せ先

アキレス株式会社

化成品事業部 フィルム販売部

本社：〒169-8885 東京都新宿区北新宿2-21-1 新宿フロントタワー

関西支社：〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島2-2-7 中之島セントラルタワー

TEL.03-5338-9266

TEL.06-4707-2281

FAX.03-5338-9401

FAX.06-4707-2303